

熱川温泉病院

石原 しづ子(保育所 / 保育士 主任)・山下 紀子(保育所 / 保育士)

功績　イベント開催や作品の出展を通して、当院のアウターブランディング強化に繋げている功績

推薦者氏名 古山 信弥(総務主任)

推薦理由 石原と山下は、院内保育所の業務に加え、園児たちとともに地域や院内をつなぐ活動を積極的に行い、当院のアウターブランディング強化に大きく貢献しました。病棟でのハロウインイベントや町民文化祭への作品出展を通じて、患者さん・職員・地域住民の笑顔を生み出し、病院の温かいイメージを広く発信した功績をご評価頂ければと思います。

内容

健育会では、地域に開かれた病院づくりを目指し、アウターブランディング強化に取り組んでいます。当院でも職員が地域のイベントへ積極的に参加し、また院内での催しや日常の様子をブログやインスタグラムなどで発信することで、病院の魅力を広く地域に伝える活動を進めています。

院内保育所『おんせんたまご保育室』では、これまで納涼祭や病院祭で子供たちによるダンス・歌の披露、1階ロビーでの作品展示などを継続的に行ってきました。保育スタッフは、企画段階から子どもたちの練習指導、展示物の制作・編集まで丁寧に取り組み、訪れた患者さんやご家族の目を楽しませており、その様子はブログやインスタグラムで発信しております。

こうした取り組みをさらに発展させる形で、石原と山下は10月より新たなアウターブランディング活動を企画・実施しました。

まず、病棟でのハロウインイベントを開催。仮装をした子供たちが病棟を訪問し、患者さんの前で歌やダンスを披露しました。元気いっぱいに踊る子どもたちの姿に、患者さんや面会に来られたご家族だけでなく職員の表情も自然とほころび、病棟全体が笑顔と歓声に包まれる温かい時間となりました。最後にお菓子を貰って「また来年も来てね」と声をかけられるなど、患者さんやご家族との心温まる交流が生まれました。

さらに東伊豆町町民文化祭へ初めて作品を出展しました。テーマは「Our Team !～地域と共に～」。子どもたちが院内で働く職員の姿を似顔絵で描いた作品を展示し、来場者から「かわいい」「院長先生の顔がそっくり!」「病院も子供さんがいて楽しいですね」など感想をいただきました。当日は展示に立ち会った保育所スタッフが、事前に用意した病院パンフレットを手にしながら、地域の方々と直接言葉を交わすことができ、病院と地域のつながりをより深める機会となりました。

石原と山下は、上記活動の様子をブログやインスタグラムに載せて、病院の魅力を地域へ発信する活動を続けています。子どもたちの成長を支えながら、周囲を笑顔にする温かい姿勢で当院のアピールに繋げている二人を、理事長賞にご推薦申し上げます。